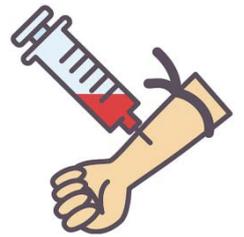




血液のお話 -臨床検査科-

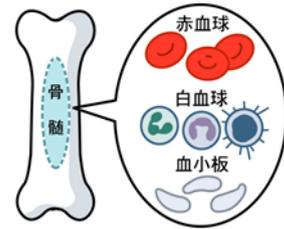


血液は何でできているのか？

血液は、「**赤血球**」「**白血球**」「**血小板**」の3種類の**血球**と「**血しょう**」からできています。

血球は血液全体の45%を占めており、
残りは**血しょう**と呼ばれる淡黄色の液体です。

血球は、骨の中の**骨髓**でつくられます。



血球の役割

「**赤血球**」のはたらきは、主に「**酸素と二酸化炭素の運搬**」です。

肺で受け取った**酸素**を全身の組織まで運び、組織から出てくる**二酸化炭素**を肺まで運びます。「**赤血球**」には、**酸素と結びつく性質のあるヘモグロビン**がたくさん含まれています。血液が**赤く見える**のは「**ヘモグロビン**」が含まれているからです。

高地トレーニングの効用

標高の高い場所は**酸素**が薄いから、私たちの体は**赤血球**や**ヘモグロビン**を自然に増やそうとするんだ。
低酸素状態でトレーニングすると、心肺機能が良くなったり、筋肉への**酸素**の運搬能力が高まるんだよ。
だから、マラソンなどのスポーツ選手は高地でのトレーニングをするんじゃよ！

※裏面もあります



「**白血球**」のはたらきは、体の中に侵入した細菌やウイルスなどの外敵から体を守ることです。白血球には、好中球、リンパ球、単球、好酸球、好塩基球の5種類があり、それぞれ違う役割を持っています。

「**血小板**」のはたらきは、血を止めることです。
ケガなどで血管が破れると血小板が集まってきて
血小板同士がどんどん集まって大きくなり
傷口をふさぎ、血を止めます。



血球の検査からわかること

血球の検査は、病院だけでなく、職場や学校の健康診断でも定期的に行われ、病気の早期診断に役立つ検査です。主な検査項目を紹介します。

① 赤血球数 (RBC)

貧血や赤血球増加症の診断に用いられます。

② 白血球数 (WBC)

炎症性疾患や血液疾患の診断・経過観察に用いられます。

③ 血小板数 (Plt)

さまざまな血液疾患の診断に用いられます。

④ ヘモグロビン濃度 (Hb)

ヘモグロビンは赤血球に含まれる色素です。
貧血や赤血球増加症の診断に用いられます。

⑤ ヘマトクリット (Ht)

ヘマトクリットは一定量の血液に含まれる赤血球の容積の割合 (%) です。



～検査室からのお願い～

今回紹介した血球検査は、採血の際、血液が固まらないよう
にして検査する必要があります。当日の**室温・環境**や**体調並び**
に血管の太さなどの個人差により血液採取に手間が掛かり、
血液が固まってしまい、正確な検査結果が出せない際には、
やむなく再度採血をさせて頂く場合もありますのでご協力ください。



*取り上げて欲しい病気や検査、質問等がありましたら、投書箱やよろず相談窓口までお気軽に声をかけてください。企画の参考にさせていただきます。

【監修:ふれあい編集部】